

AI異常予兆検知ソリューション

@DeAnoS

障害は起きる前に分かる
AI判断で止まらない現場を実現

サーバー、ネットワーク機器、クラウド環境の挙動をAIが学習し、
障害の兆候を早期に判断することで、サービス停止を防ぎながら
運用負荷の削減と安定運用を実現します。

こんな運用課題はありませんか？

監視項目が
膨大

障害発生時の
要因特定に
時間がかかる

人材不足・
属人化

@DeAnoSなら、これらの課題を解決！

いつもと違うを
見逃さない

初動対応の
迅速化

判断の標準化



@DeAnoSの紹介動画はこちらから



@DeAnoSの特長

“いつもと違う”を見逃さず、未知の異常にも備える

正常時の関係性をAIが学習し、“いつもと違う”変化を検知、未知の異常兆候も捉えます。

AIが示す異常度と要因

複数データを異常度として1つに集約、要因を推定して判断材料を提示します。

兆候の段階で捉え、止まる前に手を打てる

複合的な兆候を捉え、故障によるサービス停止前に判断を可能に。

IT・通信ネットワークにおける
多種多様なデータを活用

機器・サーバの状態

CPU使用率、メモリ使用率、
回転数、温度

通信・トラフィック

通信量、接続数・
セッション数、要求件数

サービス品質

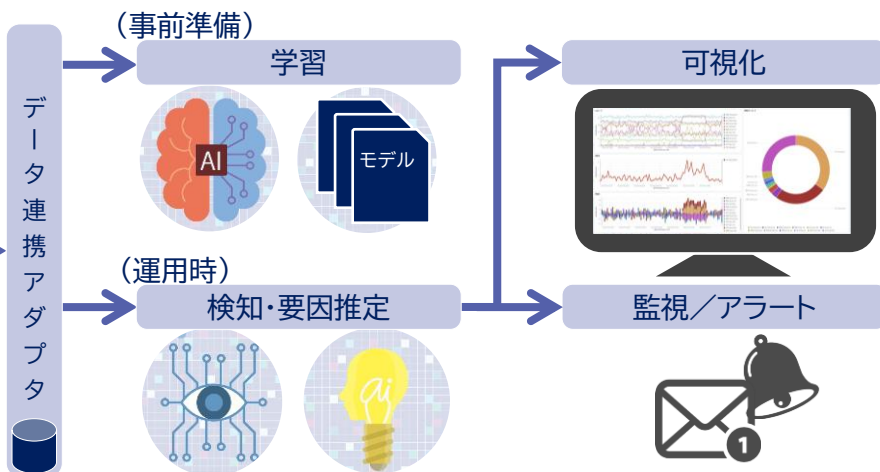
応答時間、再送率、
遅延・エラー率

基盤レイヤ

ディスクI/O、プロセス数、
仮想マシン・コンテナ状態、処理時間

ログ・イベント情報

システムログ、イベントログ



既存環境との連携

データ連携アダプタにより各種監視装置と連携。Spotfire、WinActor、Hinemosと組み合わせ可能。NetworkBrainが持つネットワーク構成・経路情報と連携し、DeAnoSの関係性分析をさらに高度化します。

提供形態

お客様環境や要望に合わせた2種類の提供形態

- **SaaS版**：環境準備は不要ですすぐ使える、低価格のサブスクタイプ
- **オンプレミス版**：セキュリティ重視で本格的な運用を見据えて導入検討

判断しやすいUI

データ連携から学習までの事前準備や、検知のための設定、検知後の異常度や要因推定を分かりやすく可視化するUIにより、システム状況を直感的に把握でき、現場から管理者まで迷わず迅速な判断と対応が可能です。

各種コンサルティングサービス

PoCによる事前検証から製品導入、運用定着まで段階的に支援し、お客様の目的や体制に合わせた活用をサポートします。

※「@DeAnoS」は、NTTネットワークサービスシステム研究所が開発したディープラーニング技術に基づく異常予兆検知技術「DeAnoS」を搭載したシステムや設備のさまざまな異常を事前に検知するAIツールです。

※「DeAnoS」は、NTT株式会社の商標です。

※「WinActor」は、NTTアドバンステクノロジー株式会社の登録商標です。

※「TIBCO」および「Spotfire」は、Cloud Software Group, Inc.の商標または登録商標です。

当社はTIBCOおよびSpotfireのジャパン・ディストリビュータであるNTTドコモビジネスX株式会社とSpotfireの販売契約を締結しています。

※「Hinemos」は日本国内、米国および中国における株式会社NTTデータ先端技術の登録商標です。

お問い合わせ

DeAnoS NTT-AT



<https://www.ntt-at.co.jp/product/da-deanos/it-and-nw-deanos.html>

※ 記載された社名、各製品名等は各社の商標または登録商標です。 ※ 本カタログ記載の内容は予告なく変更することがあります。

※ カタログ記載内容 2026年6月現在

NTTアドバンステクノロジー株式会社

